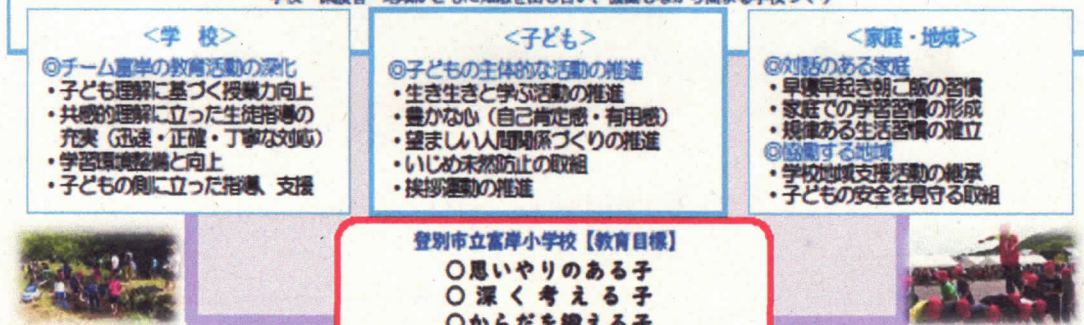


令和5年度 学校経営グランドデザイン 登別市立富岸小学校

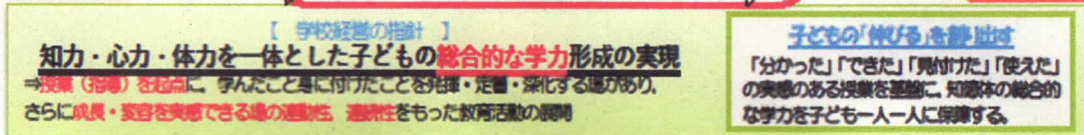
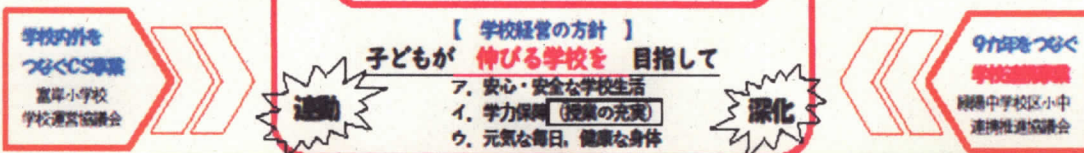
登別市コミュニティ・スクール事業 ～ 地域とともにある学校づくり

学校・保護者・地域がともに知恵を出し合い、協働しながら高まる学校づくり



登別市立富岸小学校【教育目標】

- 思いやりのある子
- 深く考える子
- からだを鍛える子



| | 確かな学力の定着【知力】 | 豊かな心を育む【心力】 | 健やかな身体の育成【体力】 |
|-------------|-----------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------------|
| 知識・技能 | ①読み・書き・計算・ICT活用力と、学び方を身に付けている。 | ④挨拶、返事、身の回りを整え、規則順守の生活態度を身に付けている。 | ⑦メディアと適切に向き合い、早寝早起き朝ご飯生活習慣を身に付けている。 |
| 思考力・判断力・表現力 | ②主体的に考え、根拠をもとに筋道を立てて説明したり書いたりできる。 | ⑤支持的風土をつくり上げ、仲間とともに協力・協働・協賛できる。 | ⑧工夫してよりよい動きをつくり出すとする。 |
| 学びに向かう力、人間性 | ③学んだことを新たな課題や日常生活の場面に生かす。 | ⑥思いやりをもって仲間と関わり合い、自己肯定感・有用感を高め合う。 | ⑨健康で安全な生活を目指して、いろいろな運動や体力向上に挑戦する。 |

| 学力向上プランの確実な実践と検証・改善 | 児童理解と積極的な生徒指導の展開と充実 | 体力向上プランの確実な実践と検証・改善 |
|--|---|--|
| <p>1. 基礎基本の定着</p> <ul style="list-style-type: none"> □共通、徹底した学習規律の確立① □習熟度別/少人数指導による基礎基本定着① <p>2. 活用する力を育む3つの力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> □分かった・できた・使えた授業の展開② □言語理解力を高める日常的な活動② <p>3. 家庭で学習する習慣づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> □習熟、家学継続と小中連携学習の設定①③ □視覚化～掲示・展示による質の向上①②③ | <p>4. 挨拶、返事、整える</p> <ul style="list-style-type: none"> □挨拶、返事、整える心と態度の育成④ □児童会、小中共通の挨拶運動の実施④⑤⑥ <p>5. 心を磨き、心を働かせる</p> <ul style="list-style-type: none"> □考える進路実現と実践的態度への転化⑤⑥ □「あったか富岸小運動」の推進④⑤⑥ <p>6. 心を高め合う、認め合いの心</p> <ul style="list-style-type: none"> □児童の一生懸命を引き出す指導⑤⑥ □いじめはしない、させない、許さない⑤⑥ | <p>7. 年間を通した体づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> □縦横移動等継続による基礎体力向上⑧⑨ □外遊び、体育館遊び、おにすぽの推進⑦⑨ <p>8. 運動量を確保した体育科の授業</p> <ul style="list-style-type: none"> □集団行動定着、思考場設定⑧⑨ □体育Cを活用した活動時間の確保⑧⑨ <p>9. 電子メディアと上手に向き合う態度</p> <ul style="list-style-type: none"> □スマホ動画と結果の広報、西飛⑦⑨ □小中共通メディアチェックの実施⑦⑨ |

| 指標1（確かな学力の定着） | 指標2（豊かな心を育む） | 指標3（健やかな体の育成） |
|---|--|---|
| <p>①保護者アンケート3「子どもは授業が分かりやすいと言っている」の5・4群の回答70%以上（R4-71.9%）</p> <p>②保護者アンケート5「子どもは家庭における学習習慣を身に付けている」の5・4群の回答60%以上（R4-63.2%）</p> <p>□全学年学力学習状況調査及びCRT学力調査（12月実施）において、全国との比較達成率100以上</p> | <p>①保護者アンケート6「子どもの思いやりや生命を大切にしている心を持っている」の5・4群の回答70%以上（R4-77.2%）</p> <p>②児童アンケート11「自分にはよいところがある」の5・4群の回答70%以上（R4-67.1%）</p> <p>□いじめアンケート（11月実施）いじめはどんなことがあっても許されたいと思うに対し、回答「そう思う」を100%（R4-97.8%）</p> | <p>①保護者アンケート8「挨拶や早寝早起き朝ご飯の基本的な生活習慣を身に付けている」の5・4群の回答60%以上（R4-72.2%）</p> <p>②児童アンケート7「早寝早起き朝ご飯に気を付けて生活できた」の5・4群の回答60%以上（R4-69.6%）</p> <p>□体力調査（7月実施）全学年体力・運動能力調査においてT得点50以上</p> |

「子どものために学校がある」ことを念頭に、共働・協働・響動（共感、共汗）をもって子どもへと転化させる

- 【仕事として】迅速、正確、丁寧に、「深掘りできる」人材となる。
- 【人として】敬意と誠意をもち、気づきから提案へ（共に考える）。
- 【組織として】報告、連絡、相談（ホウレンソウ）の徹底。特に、相談、確信も感らない。
- 【大人、生き方のモデルとして】道を踏み外した罰則、初級こそ最大の教育機会。